



いじめなどの防止策として「生きる力」をつける教育も重要です
(大沢小学校の全校表現劇「海よ光れ」)



田村剛一議員

教育行政

いじめ・不登校対策は万全か

全力で防止対策に取り組む

質問 児童生徒によるいじめと、それを苦にしたと思われる自殺が続発し、社会問題化している。本町では、いじめの問題は表面化していないが、実態はどうか。また、不登校児童生徒の動向は。これらの防止策の一つとして、生きる力をつける教育の推進がいわれている。この教育をどのよ

うに推進し、成果はどうか。
松尾教育長 いじめは全くないわけではないが、新聞報道などで取り上げられているようないじめは、小中学校からの報告はない。不登校児童生徒は、減少の傾向にあるが、安心できる状態ではなく大きな課題として残っている。生きる力をつける教育は、

町の考えを聞く

質問 本町には「柳沢」「関口」「関谷」地区が山田町山田と表示されるように町名と地区名が一致しないところがある。船越地区もわかりで不便との声を聞く。コミュニティづくりの面からも町名の整備を検討すべきと思うがどうか。
沼崎町長 住所表示は、住所と町名が一致している北浜町から境田町の区域と長崎地区。明治以降の不動産の所在を示す「土地の番地」をもって住所表示とし

ている地区がある。
山田町山田や船越地区は住所と地区名が一致しない表示となり不便をきたす要因の一つになっている。現在、区画整理を進めている柳沢地区は、将来的に本換地に併せ住居表示による住所の変更を検討することも考えられる。
住所の名称変更は、地区住民の意思の総意が前提となるなど問題も多くある。この問題は、今後の課題としてとらえていきたい。

住所表示

地区住民の総意が前提

町名の整理検討を

小中学校共に積極的に実施し、そのための教員研修も行ってきている。成果として、

問題行動の減少とボランティア活動への定着があげられる。
質問 依然として不登校も発生しているようだがいじめと関係ないか。
松尾教育長 いじめとは関係ない。友達つき合いがうまくいかないようだが、全力で防止対策に取り組む。